

輝く未来へ今、袋井が動き出す！～挑戦するDNAを呼び起こせ～

発行日：平成 29年 6月 27日

袋井を「茶文化のまち」に！



「松下コレクションを活かす会」が世界の茶道具など常設展示開始

場所：袋井市浅羽支所3階

■世界の喫茶文化と起源に触れる「松下コレクション」

茶業関係者らで組織する「日本一茶文化のまち 松下コレクションを活かす会」（代表：豊田富士雄）が、元愛知大教授の松下智氏が世界の茶産地で収集した茶道具や文献などの、「松下コレクション」の展示を開始。常駐の解説員が来訪者に茶文化の解説を行う。

- ・約2千点の松下コレクション
平成28年に松下氏から袋井市に寄贈
- ・袋井市役所浅羽支所3階
（旧役場議場）を改修し、
茶文化を伝える拠点として活用
- ・毎週火・水曜 午前10時から午後4時
解説員常駐、入場無料



展示場は平成29年6月4日にオープン。中国の固形茶や各国の茶器など世界の茶道具が並ぶ。オープン記念式典にて、「松下コレクションを活かす会」会長の豊田富士雄氏は、コレクションを通じて茶文化の奥深さと多様性について理解を深めてほしいと話した。